

入学おめでとう



1人の新入生をお迎えして最後の入学式

浅川小学校



海陽町議会だより

3月定例議会

発行 海陽町議会 TEL (0884) 73-4164
編集 広報編集委員会 E-mail gikai@town.kaiyo.lg.jp

Vol. 16 (2010.4)

おもな内容

3月定例会補正予算	2P
一般会計予算の状況	4P
施政方針	9P
一般質問	10P
委員長報告	12P
議会の動き	14P

品開発事業、子ども手当等予算決まる！

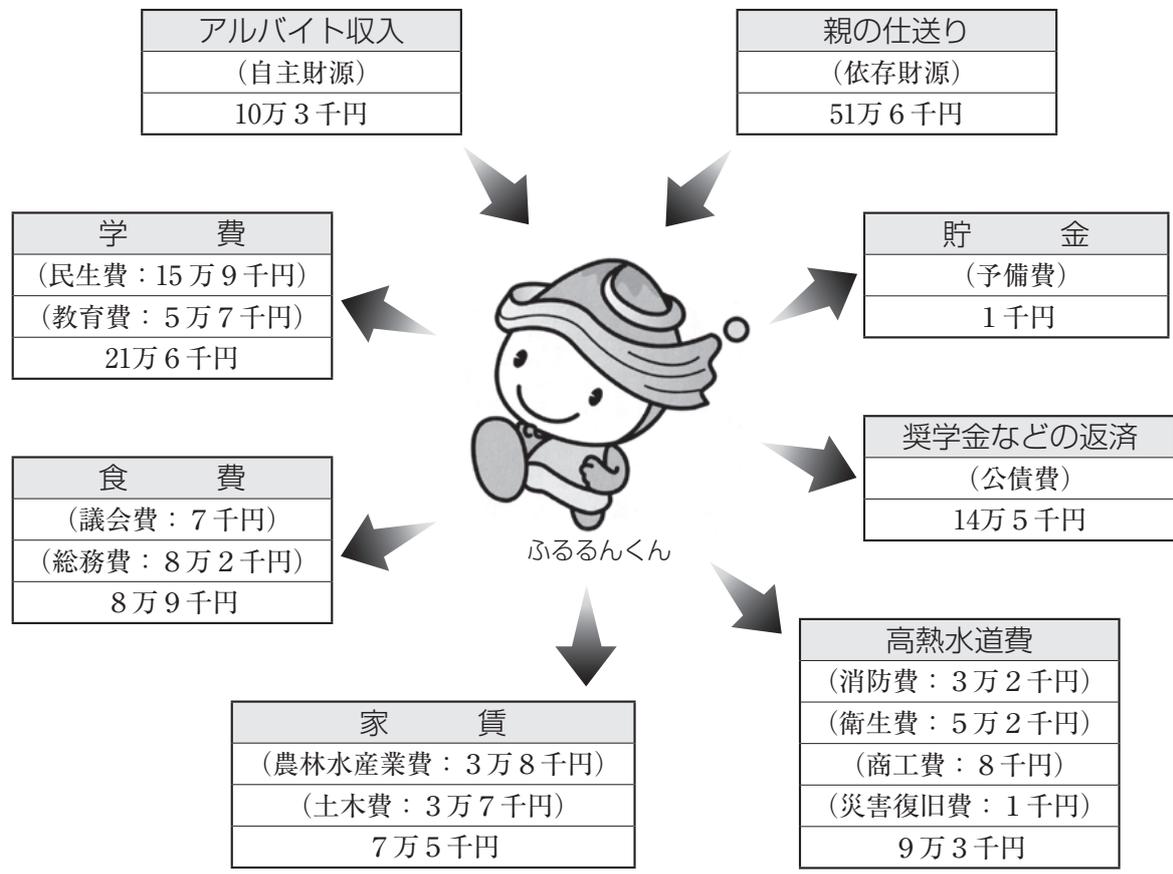
一般会計 61億9千2百万円

平成22年第1回海陽町議会定例会が3月8日から11日まで開催され、平成22年度当初予算については、依然として厳しい財政運営が続く中、元気になる「和」事業、子ども手当、公共施設耐震化事業等住民生活に直結する事業や住民の安全安心を支える事業に配分した予算編成となりました。

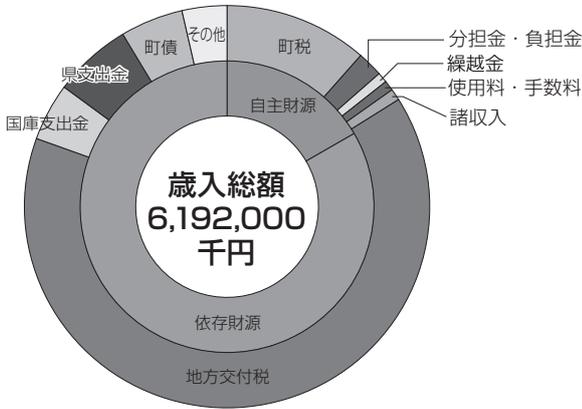
また、平成21年度補正予算では、地域活性化公共投資交付金事業、きめ細かな臨時交付金事業等により学校施設耐震化事業が100%完了し、各小中学校に太陽光発電施設が整備されます。

ふるるん君の家計簿

(年間61万9千円だとしたら?)



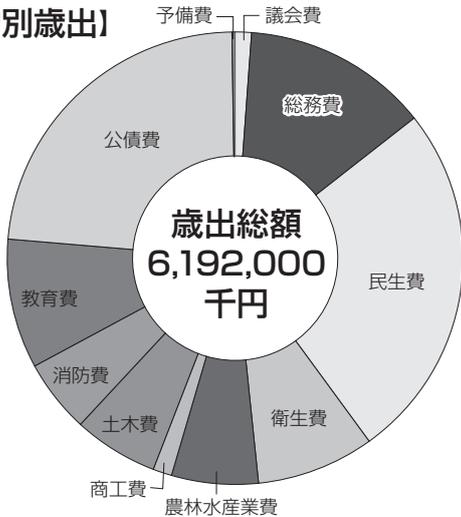
歳入



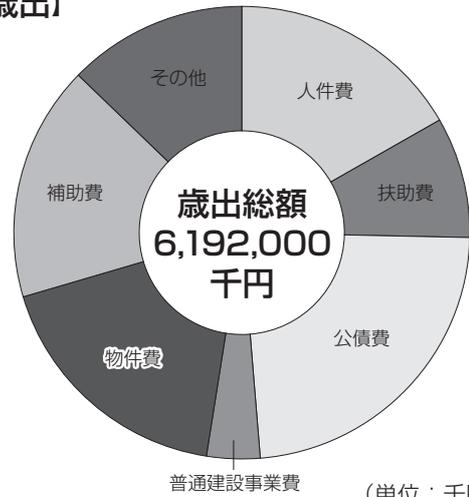
歳入項目	金額	構成比率	対前年度比率
自主財源	1,029,616	16.63	△ 11.70
町税	709,341	11.46	△ 3.05
分担金・負担金	126,302	2.04	3.17
使用料・手数料	50,743	0.82	△ 29.78
財産収入	35,332	0.57	2,011.89
寄付金	0	0.00	0.00
繰入金	0	0.00	皆減
繰越金	50,000	0.81	△ 37.50
諸収入	57,898	0.94	△ 0.10
依存財源	5,162,384	83.37	△ 13.21
地方譲与税	73,100	1.18	△ 5.06
利子割交付金	3,500	0.06	△ 28.57
配当割交付金	419	0.01	△ 73.81
株式譲渡所得割交付金	410	0.01	△ 48.10
地方消費税交付金	86,260	1.39	△ 1.98
自動車取得税交付金	15,831	0.26	△ 24.61
地方特例交付金	6,700	0.11	△ 15.19
交通安全特別交付金	1,200	0.02	0.00
地方交付税	3,990,169	64.44	△ 0.87
国庫支出金	285,913	4.62	20.24
県支出金	387,982	6.27	△ 2.09
町債	310,900	5.02	△ 71.38
計	6,192,000	100.00	△ 12.96

歳出

【目的別歳出】

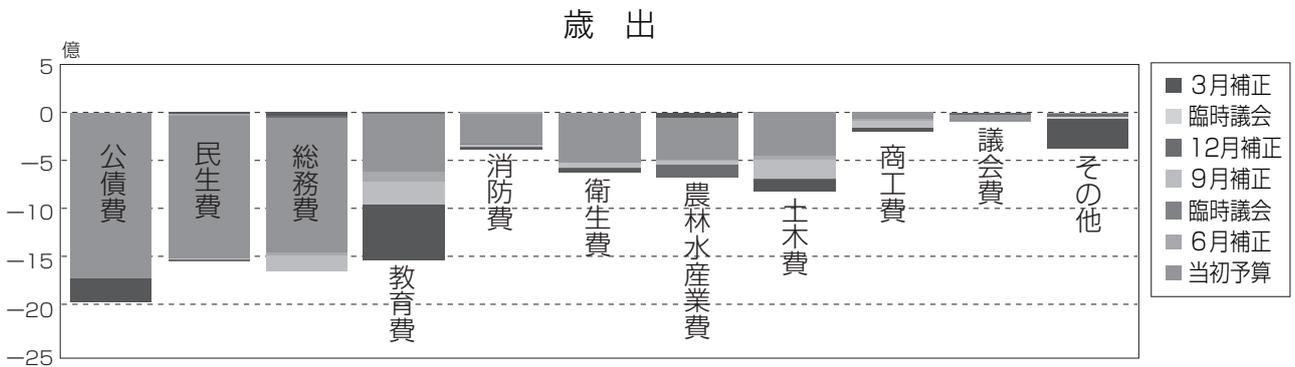
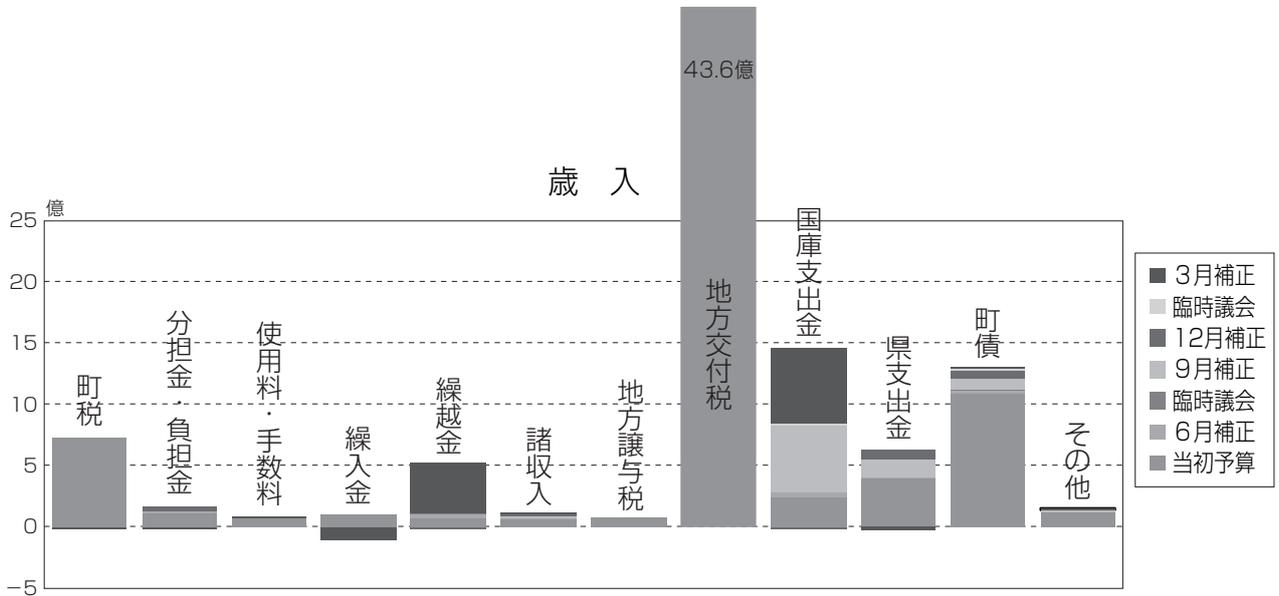


【性質別歳出】



歳出項目	金額	構成比率	対前年度比率
議会費	71,173	1.15	△ 12.44
総務費	815,498	13.17	△ 41.86
民生費	1,586,745	25.63	7.93
衛生費	515,460	8.32	△ 0.34
農林水産業費	378,601	6.11	△ 14.11
商工費	82,740	1.34	2.96
土木費	371,672	6.00	△ 18.13
消防費	323,065	5.22	0.60
教育費	573,719	9.27	△ 3.91
災害復旧費	12,436	0.20	0.00
公債費	1,446,835	23.37	△ 16.20
諸支出	3,310	0.05	皆増
予備費	10,746	0.17	3.48
計	6,192,000	100.00	△ 12.96

歳出項目	金額	構成比率	対前年度比率
義務的経費	3,016,168	48.71	△ 6.45
人件費	1,034,570	16.71	△ 3.81
扶助費	534,763	8.64	26.70
公債費	1,446,835	23.37	△ 16.20
投資的経費	246,428	3.98	△ 76.80
普通建設事業費	233,992	3.78	△ 77.71
災害復旧事業費	12,436	0.20	0.00
その他の経費	2,929,404	47.31	3.61
物件費	1,110,365	17.93	2.72
維持補修費	31,708	0.51	△ 0.89
補助費	1,042,958	16.84	△ 2.24
積立金	3,310	0.05	0.00
投資・出資・貸付金	0	0.00	0.00
繰出金	730,317	11.79	14.61
予備費	10,746	0.17	3.48
計	6,192,000	100.00	△ 12.96



歳入	補正前	12月補正	構成比率
町税	731,666,000	▲ 8,000,000	7.6
分担金・負担金	160,877,000	▲ 14,373,000	1.5
使用料・手数料	72,264,000	11,616,000	0.9
繰入金	100,000,000	▲ 100,000,000	0.0
繰越金	105,155,000	408,650,000	5.4
諸収入	98,361,000	13,510,000	1.2
地方譲与税	77,000,000		0.8
地方交付税	4,043,751,000	314,000,000	45.7
国庫支出金	840,674,000	621,308,000	15.3
県支出金	626,619,000	▲ 28,456,000	6.3
町債	1,294,800,000	17,100,000	13.8
その他	149,915,000	1,160,000	1.6
合計	8,301,082,000	1,236,515,000	100.0

歳出	補正前	12月補正	構成比率
公債費	1,731,198,000	242,787,000	20.7
民生費	1,467,696,000	▲ 2,679,000	15.4
総務費	1,578,503,000	▲ 30,385,000	16.2
教育費	936,878,000	561,633,000	15.7
消防費	354,474,000	2,438,000	3.7
衛生費	582,118,000	43,488,000	6.6
農林水産業費	628,428,000	▲ 35,216,000	6.2
土木費	695,720,000	118,133,000	8.5
商工費	171,903,000	35,438,000	2.2
議会費	80,751,000	▲ 1,082,000	0.8
その他	73,413,000	301,960,000	3.9
合計	8,301,082,000	1,236,515,000	100.0

※歳入のその他内訳

財産収入	24,515,000
利子割交付金	4,900,000
配当割交付金	1,600,000
株式譲渡所得交付金	790,000
地方消費税交付金	88,000,000
自動車取得税交付金	20,200,000
地方特例交付金	7,900,000
交通安全特例交付金	1,200,000
寄付金	1,970,000

※歳出のその他内訳

災害復旧費	63,028,000
予備費	10,385,000
諸支出金	301,960,000

第1回定例会

議案の審議

平成22年第1回定例会は、3月8日開会、町長より次の43議案、
(条例関係11件・承認関係6件・予算関係26件)が提出され審議の結果、原案どおり可決され、11日閉会した。

条例関係

- ・海陽町職員の勤務時間、休暇等に関する条例等の一部を改正する条例
- ・海陽町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
- ・海陽町技能労務職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例
- ・海陽町公益法人等への職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例
- ・海陽町国民健康保険税条例の一部を改正する条例
- ・海陽町保育の実施に関する条例の一部を改正する条例
- ・海陽町穴喰温泉宿泊施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例
- ・海陽町蛇王運動公園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例
- ・海陽町立学校設置条例の一部を改正する条例

承認関係

- ・海陽町運動施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例
- ・海陽町立学校寄宿舎の設置及び管理に関する条例を廃止する条例

- ・指定管理者の指定について

施設の名称

海陽町漁火の森宿泊施設・海陽町漁火の森公園・海陽町漁火の森交流促進施設・海陽町穴喰温泉宿泊施設・海陽町穴喰観光イミナル

指定管理者として指定する団体

株式会社 漁火

指定の期間

平成22年4月1日から平成25年3月31日

- ・指定管理者の指定について

施設の名称

海陽町まぜのおかオートキャンプ場・海陽町海南B&G海洋センター・海陽町蛇王運動公園

指定管理者として指定する団体

財団法人 海部下灘観光協会

指定の期間

平成22年4月1日から平成25年3月31日まで

第1回定例会 議案の審議

・ 指定管理者の指定について

施設の名称

六喰保育所

指定管理者として指定する団体

社会福祉法人 海陽町社会福祉協議会

指定の期間

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

・ 平成20年度海陽町地域情報化基盤整備工事変更請負契約について

契約金額

既決請負契約額

8億05,467,600円

減額請負契約額

445,200円

計

8億05,022,400円

契約の相手方

(株)四電工 徳島支店

・ 海陽町立保育所並びに牟岐町立保育所を海陽町と牟岐町の住民の相互使用

に供させることについて

・ 海陽町立保育所並びに東洋町立保育所を海陽町と東洋町の住民の相互使用

に供させることについて

予算関係

(補正予算)

・ 一般会計補正予算(第6号)

1,236,515千円

↑

・ 浅川公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)

1,050千円

↓

・ 海部公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)

4,132千円

↓

・ 六喰公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)

3,190千円

↓

・ 海部簡易水道事業特別会計補正予算(第3号)

15,126千円

↓

・ 川上簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)

2,000千円

↓

・ 海南病院事業会計補正予算(第2号)

資本的収入 4,600千円

↓

資本的支出 24,600千円

↑

(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額95,661千円は、過年度分損益勘定留保資金で補てんするものとする。)

(当初予算)

一般会計予算

6,192,000千円

・ 国民健康保険特別会計予算

1,762,000千円

・ 国民健康保険施設勘定(六喰診療所)

137,730千円

注釈
↑ 増額
↓ 減額

第1回定例会 議案の審議

・ 後期高齢者医療特別会計予算	157,203千円
・ 老人保健特別会計予算	1,332千円
・ 介護保険特別会計予算	1,415,109千円
・ 浅川公共下水道事業特別会計予算	94,798千円
・ 海部公共下水道事業特別会計予算	129,384千円
・ 宍喰公共下水道事業特別会計予算	135,729千円
・ 神野農業集落排水事業特別会計予算	12,737千円
・ 川西農業集落排水事業特別会計予算	44,081千円
・ 日比原農業集落排水事業特別会計予算	12,484千円
・ 漁業集落排水事業特別会計予算	25,424千円
・ 川西簡易水道事業特別会計予算	8,726千円
・ 海部簡易水道事業特別会計予算	86,378千円
・ 中里簡易水道事業特別会計予算	2,770千円
・ 川上簡易水道事業特別会計予算	2,930千円
・ 鉄道経営安定基金特別会計予算	13,200千円
・ 上水道事業会計予算	
営業収益	147,705千円
営業費用	124,066千円
資本的収入	2,000千円
資本的支出	53,436千円

(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額51,436千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額1,223千円、当年度分損益勘定留保資金50,213千円で補てんするものとする。)

・ 海南病院事業会計予算

病院事業収益	694,200千円
病院事業費用	694,200千円
資本的収入	20,000千円
資本的支出	96,431千円

(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額76,431千円は、過年度分損益勘定留保資金で補てんするものとする。)



海陽町役場海南庁舎耐震工事

第1回臨時議会

平成22年第1回海陽町議会臨時会は、1月22日開会、次の議案が提出され、審議の結果原案どおり可決された。

予算関係

(補正予算)

平成21年度海陽町一般会計補正予算 10,809千円 ↑

(災害復旧費の追加)

第2回臨時議会

平成22年第2回海陽町議会臨時会は、2月12日開会、次の議案が提出され、審議の結果原案どおり可決された。

承認関係

平成20年度海陽町地域情報化基盤整備工事変更請負契約について

・契約金額

既決請負契約額 7億34,475,000円

増額請負契約額 70,992,600円

計 8億05,467,600円

・契約の相手方

(株)四電工 徳島支店

(告知端末機の追加購入等)

意見書

子ども手当の全額

国庫負担を求める意見書

提出者 白濱 輝二

他4名

提出先 内閣総理大臣

厚生労働大臣

総務大臣

介護保険制度の抜本的な

基盤整備を求める意見書

提出者 白濱 輝二

他4名

提出先 内閣総理大臣

厚生労働大臣

施政方針（要旨）



町長 五軒家憲次

本町は誕生4年目の節目です。今期をもって勇退される議員さんには、たいへんご苦勞様でした。今後とも厳しくご指導ご教示をお願いします。

22年の国の予算案は一般会計総額92兆円と過去最大。その内、子ども手当1兆7千億円、高校授業料無償化4千億円、マニフェスト関連の新事業が多く盛り込まれ、歳出は膨らみ、国債発行額は過去最大の44兆円を超えています。町は法を遵守し履行せねばならず、筋の通った法律の制定を望みます。

し建てられているようです。県のソフトに遍路小屋を含めるべきと意見を述べました。

3月7日、元気になる「和」主催の有機農業講

した。

22年度の一般会計の当初予算は、予算額61億9千2百万円、対前年度13%の減です。子ども手当1億6千6百万



「まぜのおか」に完成した徳島県立南部防災館

で、メインは小中学校の耐震化、併せてきめ細かな臨時交付金の太陽光パネル等です。また2億5千万円を繰上償還し、財政調整基金に2億円、減債基金に1億円積み立てています。

ふるさと納税は20年度実績12名で169万5千円。21年度は只今6名です。

県の南部防災館は3月14日に竣工式です。県よりは事業開始5月とのこと。町内自主防災組織も早く100%（只今80%強）にするように至上命令をしています。

2月21日の絆のマラソンは天候に恵まれ、接遇も去年に比べ非常に前進し、選手達の不満も殆ど聞かれませんでした。ただ一部スポーツマンシップらしくないスタイルとの意見もあり反省点です。

不景気により本町も税収の伸びが期待出来ません。しかし徴収率は1%程度上がりました。職員の努力の成果です。

3月補正の県事業は県道芥附海部線の中山公民館横の交差点改良等の予定です。鞆浦漁協の橋は22年度県で調査し、23年度に着手予定です。宍喰の国道は説明会を再度持ちます。用地関係者は是非ご協力をお願いします。国に対しては国道に津波が入らない対策を要求し続けています。

国民健康保険医療費が増しており、一般会計から繰り出さねばなりません。財政調整基金も底をついた状況です。包括医療体制は一步一歩進めており、可能な限り万全を期し、社会福祉協議会も組織改革をし、町と社協が一体だと実質的に示さねばなりません。強い決意でやっています。

3月5日、知事との対話で「海高は一流の田舎である、来てください」と申し上げました。また3月6日に遊遊NASSAの下に39番目の遍路小屋が出来ました。それぞれ地域の風土・歴史を考慮

演会があり、102名が出席されました。理論的且つ実践的な講義で、「やる気で汗をかいて勉強し、自己責任も当然」としめくくられています。大いに勉強になりました。

円、乳幼児の医療費助成2千4百万円、元気になる「和」1千万円、防災対策等です。21年度の一一般会計補正予算は12億4千万円余り

野江町民体育館利用について



三浦 茂貴 議員

問 野江町民体育館は学校施設でない為、平日の昼間も利用出来る。昼間開放して住民の健康づくりに寄与できるようにできないか。

答 福岡参事

平日の昼間の利用方法として、地域住民の交流の場ともなる「総合型地域スポーツクラブ」の設立を目指している。この活動の試行事業として、健康づくり体操・3B体操・健康フラダンス等を推進する計画である。



野江町民体育館

人事評価制度と勤勉手当の見直し

問 学校の統廃合や保育所の廃止の時などにあつた「説明不足である」という住民からの不満を、「行財政改革実施計画」に年度が載っており、ホームページでも公表してい

るので住民への周知は出来るというところを根拠にしてきた事実がある。その計画の中には職員の仕事評価システムの構築と、期末勤勉手当の見直しという項目もあり、平成二十二年度よりの実施となっている以上、早急に取り掛かるべきであると思うがどうか。

答 浦川総務課長

人事評価は職員の業務遂行能力の向上、組織全体の士気高揚、公務能力率の向上のため必要であるが、制度設計を誤ると組織の混乱を招きかねない。適正な制度設計のため、他の自治体の状況等鑑み、慎重に協議を重ねる必要がある、時間を要する。

民間以上のサービスを

民間ではボーナス等も出ないのが当たり前となっている中で、公務員の給与水準の高さが取り沙汰されている。目に見えないサービスの向上が必要であると思うが。

問 海陽町に電話対応マニュアルのようなものは存在するの。

答 総務課長

マニュアルはない。

問 役場の窓口対応も個々に差があり民間レベルからいうと非常に低いといえる。「いらっしゃ

いませ」からはじまって帰りは出口までお見送りする、高級ホテル並みにしるとは言わないが、目に見える住民サービスの向上として、窓口での対応の仕方など、改善する

必要があると思うがどうか。

答 総務課長

あらゆるケースが窓口の対応にはあり、接遇は職員個人の資質と努力にかかっている。今後も向上のための研修を行ってきたい。

五軒家町長

役場は一つの組織体で、組織は信頼関係で成り立っている。一層力強く職員一丸となり、対住民への接遇、サービス向上に努める。

常任委員会 特別委員会 委員長報告

総務常任 委員会

委員長 小倉 修二

3月10日開会。海陽町職員の勤務時間、休暇等に関する条例等の一部を改正する条例。勤務時間を1日7時間45分に変更する改正である。平成21年度海陽町一般会計補正予算、主なものとしては、地域活性化・きめ細かな臨時交付金事業の浅川漁村センター改修事業・防犯灯整備事業の2,390万。地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業の町営住宅改修事業の3,773万円。公債費の元利償還2億4,823万7千円。財政調整



完成した浅川漁村センター津波避難階段

基金積立金に2億円。減債基金積立金に1億円。またふるさと納税については6名、196万円である。平成22年度海陽町一般会計予算では、総額は61億9,200万円であり、主なものとしては、海南庁舎の改修事業費9,302万5千円、国土地籍調査費に1,232万9千円。今年度は馬谷、奥馬谷地区である。また公債費は14億4,683

万5千円である。委員からは一般会計債の今年度末の残高見込み額はとの質問があり、97億8,317万6千円である。以上今定例会に提案の総務委員会関連項目について了承した。

また意見書・陳情書は4件あり、1件目は政治資金規正法の制裁強化を求める意見書。2件目、若者の雇用創出と新卒者の充実を求める意見書。3件目、核兵器廃絶と恒久平和実現に関する意見書の決議について。4件目、安全・安心な国民生活実現のため防災・生活関連予算の拡充と国土交通省の地方出先機関の存続を求める陳情書であり、4件とも継続審議とした。

文教厚生 常任委員会

委員長 白濱 輝二

3月8日開会。

教育委員会関係では、議案第19号の平成21年度

一般会計補正予算(第6号)で、具体的には小学校費として海南・海部両小学校の耐震補強工事2億40万4千円、海南・海部・穴喰小学校の太陽光発電設置工事費7,667万7千円、中学校費として海南中学校の耐震補強工事費1億2,900万6千円、特別教室等改築工事9,500万円、海南・穴喰両中学校の太陽光発電設置工事費5,559万8千円等で、総額5億6,163万3千円の補正予算である。

福祉部門については国民健康保険条例の一部を改正する条例で、平成22年度より基礎課税分の限度額が47万円から50万円へ、後期高齢者支援金等課税分の限度額が12万円から13万円になる旨の説明を受けた。

穴喰保育所を平成22年4月1日から平成23年3月31日まで海陽町福祉協議会へ指定管理者として指定する旨の説明を受けた。

平成21年度一般会計補正予算の主だったものは、国の施策転換による子育て応援特別手当の廃止による減額、新型インフルエンザワクチン接種助成金の減額。

平成22年度一般会計予算の主だったものについては、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、老人保健特別会計、介護保険特別会計への繰出金の説明、海陽町福祉協議会の補助金、委託料、訪問看護事業、居宅介護支援事業、通所介護事業の不採算分の助成の説明、子ども手当創設に伴う予算計上の説明を受けた。

国民健康保険特別会計及び穴喰診療所会計予算について、医療費の増加に伴う財源の確保と、国民健康保険被保険者の医療費抑制を目的とした保健事業費、特別健康診査事業費などの説明を受けた。

後期高齢者医療特別会計予算については、平成22年度の保険料は均等割額を4万774円から4万3,990円に、所得割額を7・43%から8・03%に改定する旨の説明を受けた。

老人保健特別会計予算については、平成20年度の後期高齢者医療制度への移行により、診療報酬の請求遅れと過誤分のみ予算内容であるとの説明を受けた。

介護保険特別会計予算については、海陽町福祉協議会への委託事業の説



耐震工事が完了した穴喰中学校

明、歳出の大部分を占める介護サービスの経費の説明などを受けた。

海南病院については、海南病院事業会計への補正予算の追加4,460万円の説明を受けた。内容は収益的収支の追加繰入2千万円及び資本的収支への地域活性化経済危機対策交付金事業の医療機器等購入費に伴う繰入2,400万円。当初予算については大きな変更はなく、減価償却率等の減少で、前年度比較1,135万円減の6億9,420万円になっている旨の説明を受け、審議の結果承認した。

産業建設 常任委員会

委員長 高島 武夫

3月9日開会。B&Gプール・雨天練習場・町道杉谷大縄線を巡視、その後提出議案の説明を受けた。

議案第76号一般会計補



豪雨時浸水対策で改良される町道杉谷大縄線



完成した蛇王運動公園野球場雨天練習場

正予算(第6号)の主なものでは、道路新設改良費で町道杉谷大縄線改良工事他8箇所7,500万円、海南松原テニスコート撤去費400万円、那浦漁協マリンスクレーン改修費800万円などで地域活性化きめ細かな臨時交付金事業で行うものである。繰越事業では、地域活性化経済危機対策臨時交付金事業で7,570万円は河川協議に不測の日時を要したのと同様に水路工場の必要があり米の収穫後に発注したい。また地域活性化きめ細かな臨時交付金事業の8,000万円は3月補正で

計上されているため工期が取れないとの説明があった。議案第20号から24号の各公共下水道・簡易水道事業特別会計補正予算は主には事業精査による減額補正である。議案第26号平成22年度一般会計予算の主なものは、元気になる「和」事業関係で約1,000万円・竹ヶ島橋耐震補強調査委託料1,500万円など、また外国人漁業研修生受入事業は制度変更により本年度で完了となる。集落排水事業特別会計予算では新規事業として神野・大井・川西・日比原農業集落排水の機能診断

調査業務委託料として各200万円などであった。また、4月からの個別所得保証モデル対策の支給率向上事業・米のモデル事業の説明を受けた。委員からチリ地震の津波被害状況、藻場の育成についての質問があった。審議の結果提出されて議案は承認することとした。

旧穴喰商業高等学校跡地再開発特別委員会

委員長 白濱 輝二

3月8日開会。前回の特別委員会での提案があった次の4点について調査、報告を受けた。

①、解体完了までのスケジュールについては、平成21年9月県議会において予算化され、解体工事の発注については県としては平成22年度早々に入札を実施したいとの考えがあり、平成22年の秋には取り壊しが完了する見込みである。また、校長官舎の取り壊しも当初設

計に計上となっている。穴喰商業高等学校だけの設計価格トータルでは、1億5千万円前後の見込み。また地元業者参入については分割に合わせた検討してもらえとのことであった。

④、セミナーハウスについては新しい耐震基準で平成元年3月に建てられており、修繕工事後は基本的に無償貸与で、今後は地域の資産として災害時の避難場所等として有効活用を図っていただきたいと考えているとのことであった。

②、町名義変更はいつになるかについては、会計検査期間3ないし5年間は無償貸与で、以後譲渡してもらえとのことである。尚、それ迄の間は土地建物については町が無償貸付を受け使用することができるとのこと。

また今後の旧穴喰商業高等学校跡地再開発特別委員会については、新しい議員が決定次第当該委員会をどうするかを委ねることになり、委員一同了承した。



議会のうごき

1月1日から3月31日まで

1月

- 12日 議会広報編集特別委員会
- 19日 議会広報編集特別委員会
- 20日 海部郡・安芸郡町村議会
議長会連合会（徳島市）

2月

- 5日 議会運営委員会
- 12日 議会全員協議会
- 12日 議会運営委員会
- 12日 第2回臨時会
- 18日 第61回徳島県町村議長会
総会（徳島市）
- 25日 議会広報研修会（東京都）

3月

- 2日 議会全員協議会
- 8日 第1回定例会（1日目）
旧穴喰商業高等学校跡地
再開発特別委員会
- 8日 文教厚生常任委員会
- 8日 議会運営委員会
- 9日 産業建設常任委員会
- 10日 総務常任委員会
- 11日 第1回定例会（2日目）



議会広報編集特別委員会

祝

島崎勝弘 議長

町村議会議長4年以上在職自治功労者表彰

祝

小山秀行 議員

町村議会議員25年以上在職自治功労者表彰

編集後記

3月の別名は「弥生」。「弥（いや）」は『いよいよ』、「生（おい）」は、『生い茂る』との意味で、草木が芽吹き自然の生命力が実感できる月ということから名付けられたといわれています。風が冷たく感じられるなか、野山を見ると若葉がふつくと芽吹いている季節となりました。

新しい海陽町が誕生してちょうど四年。この四年の間には厳しい財政の中、海部川風流マラソンの開催、公共施設耐震化や防災行政無線、CATV網等が整備されました。

議会広報編集委員会では、年4回の定例会終了後2回の委員会を開催し、皆様のご意見やご協力を頂きながら発行に取り組んでまいりましたが、今回の16号が私たちの任期中最後の号となりました。

皆様のお手元に届く頃には、選挙も終わり新しい体制が決まっていることと思います。4年間「議会だより」を愛読いただきましてありがとうございます。

議会広報編集特別委員会
議会事務局
TEL 73-4164